



平成 30 年 9 月 28 日

各 位

上場会社名 株式会社福島銀行
代表者 取締役社長 加藤 容啓
(コード番号 8562 東証第1部)
問合せ先 取締役企画本部長
佐藤 明則
(TEL 024-525-2525)

新中期経営計画の策定について

当行は、2018 年度から 2020 年度までの 3 年間を計画期間とする新中期経営計画「新生ふくぎん 3C プロジェクト」を策定しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 名称 「新生ふくぎん 3C プロジェクト」
～ 福島銀行は、3つの「C」を掲げて生まれ変わります。～
2. 期間 2018 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日（2018 年度から 2020 年度）
3. 基本方針（目指す姿）
 - 第 1 の C
— CHALLENGE
事業活動を通じて、地域創生にチャレンジします。
 - 第 2 の C
— CUSTOMER SATISFACTION
お客様の満足・お客様本位を第一に、お客様の夢の実現と課題解決に、全力で取組みます。
 - 第 3 の C
— CHANGE
経営基盤（経営資源の再配置・人材育成・働きがいのある職場）を再構築し、収益力の強化を図ります。

以上

新生ふくぎん3Cプロジェクト

～福島銀行は、3つの「C」を掲げて生まれ変わります。～

計画期間／2018年4月1日～2021年3月31日



基本方針

第1の**C**

CHALLENGE チャレンジ

事業活動を通じて、地域創生にチャレンジします。

第2の**C**

CUSTOMER SATISFACTION カスタマー サティスファクション

お客様の満足・お客様本位を第一に、お客様の夢の実現と課題解決に、全力で取り組みます。

第3の**C**

CHANGE チェンジ

経営基盤（経営資源の再配置・人材育成・働きがいのある職場）を再構築し、収益力の強化を図ります。

主要施策

お取引先企業の課題解決のため
適切な商品とサービスを提供します。

個人のお客様の夢の実現のため
適切な商品とサービスを提供します。

ふくぎん“絆”リレープラン

～お客様との絆を大切に、お客様同士の絆を創造し、次の世代に繋いでいきます。～

法人

企業活動の創業、成長・発展、承継、
再生の各局面をサポートします。

創業支援の強化

- 創業セミナー・福活ファンド・クラウドファンディング
- 創業した方との伴走支援（ふくぎんUCEC）

企業活動資金の提供

- 中小企業向け融資
- 事業性融資先数の増加
- 再生可能エネルギー融資
- SDGs・ESG等融資

課題解決

（専担部署の創設・外部専門家と連携）

- 事業承継・M&A
- 人材の紹介・私募債・経営者保険

再生支援

- 再生支援の強化

個人

ライフサイクルイベントに合わせて
生活設計をサポートします。

夢の実現

- 蓄財支援
- 目的に合ったローン商品の充実（目的別ローン・住宅ローン等）

生活設計支援

（専担部署の創設）

- 資産形成・資産継承・相続手続き支援
資産運用アドバイザー12名
（投資信託・生命保険）
コンサルティングアドバイザー5名
（証券仲介業務）
- 人生設計

生活再建支援

- 個人版再生支援

基盤の拡大

- 給与・年金振込先数の増加

主要施策



**経営基盤の再構築
経営の効率化**



現場力の強化・働きがいのある職場 経営の効率化・経費削減

- 本部のスリム化と営業店事務の合理化による支店営業力の強化
- 楽しく働ける職場づくり
- 表彰制度、各種手当の見直し
- 各種経費の徹底した見直し
- 利便性の向上と事務の合理化
- 人材・店舗の効率的運用



**顧客・地域の要請に応えられる
能力を持った行員の育成**



人材育成の強化

- 若手の早期育成
- 女性幹部育成・登用
- お客様へのソリューション提供の高度化へ向けた資格取得



**地域の活性化を目指した
地域貢献**



社会貢献活動

- ふくぎん10大イベント
- 各種助成金
- 行員ボランティア
- 寄付型私募債

数値目標(2020年度)

当期純利益

6億円

地域に役立つ事業を通じて、健全な利益の増大を図ります。

自己資本比率

8%

国内基準を上回る水準を維持し、健全性を確保していきます。

事業性融資先数

5,000先

金融仲介機能を発揮し、より多くのお客様の夢の実現と課題解決に全力で取り組むことで、地域創生にチャレンジします。

(お問い合わせ先) 株式会社福島銀行 総合企画部 猪股徹也、久家直人

TEL:024(525)2525 FAX:024(536)5338